

フリーペーパー：2007年4月号)

(「HIV検査・相談マップ」アドレス紹介)

\*Have a nice SEX! (MSMのための冊子 Safer Sex Guide：2007年)

(「HIV検査・相談マップ」アドレス紹介)

(※マスコミ等での紹介は研究班で把握しているもののみ記載してあります。)

**図1**

## ホームページ HIV検査・相談マップ

<http://www.hivkensa.com>

2007年12月現在  
1日平均アクセス数  
約2400件/日

2001年9月からの  
合計アクセス数  
400万件

東京  
神奈川  
大阪  
愛知  
千葉  
札幌  
仙台  
京都  
神戸  
広島  
北九州  
福岡  
小山

### 年別合計アクセス数 (2001年～2007年)

年	アクセス数
2001年 9-12月	約50,000
2002年	約280,000
2003年	約480,000
2004年	約720,000
2005年	約750,000
2006年	約780,000
2007年	約880,000

2007年  
総アクセス数  
約90万件

**図2**

## 携帯電話版サイト HIV検査・相談マップ

<http://www.hivkensa.com>

2007年12月現在  
1日平均アクセス数  
約1100件/日

2001年12月からの  
合計アクセス数  
100万件

**HIV検査  
相談マップ**

このサイトは、HIV抗体検査を受けられる機関をご案内します。

地域で検索

▼地域 ▼ 検索

---

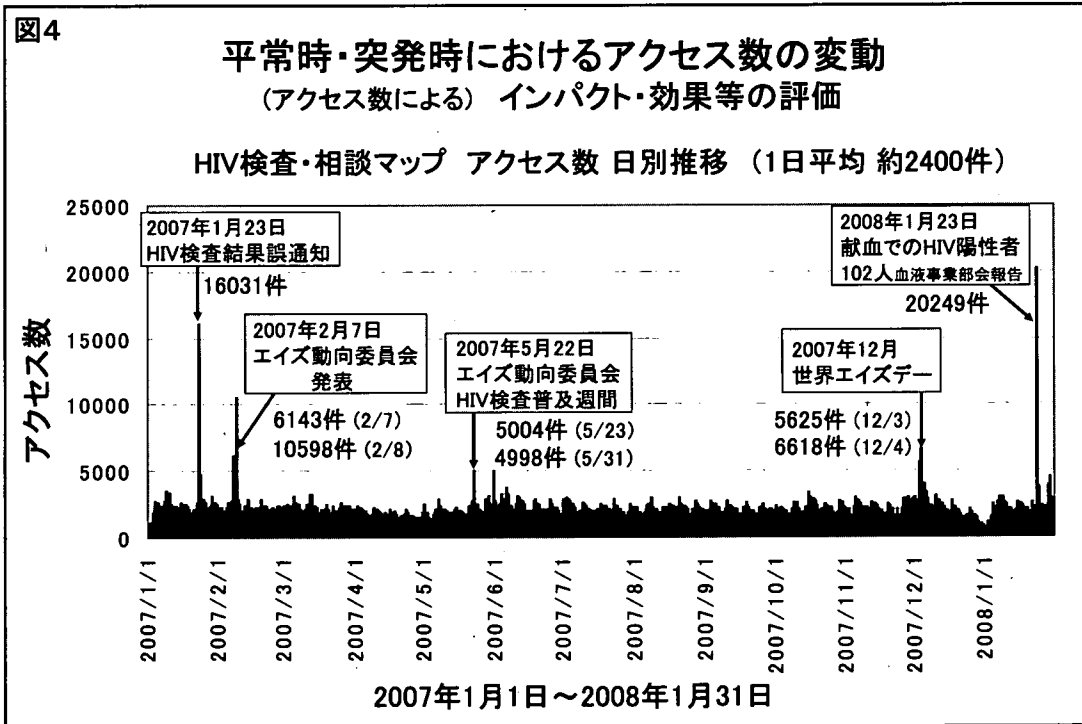
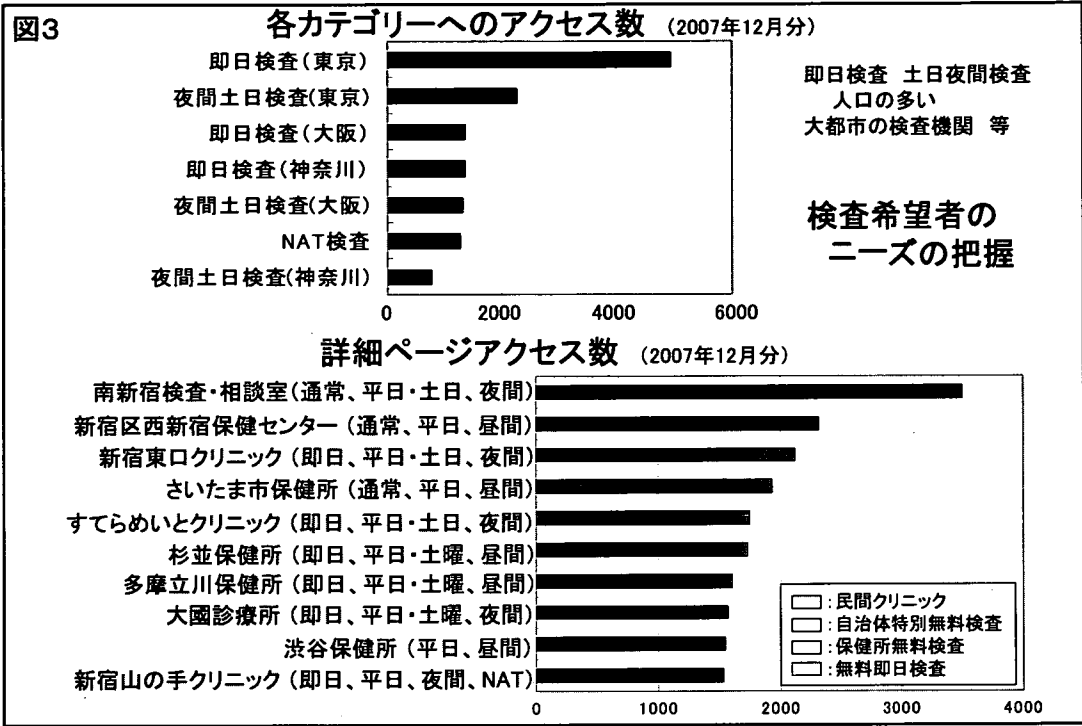
■電話相談  
▽△▽△▽△▽△  
このサイトについて  
このサービスに関するお問い合わせ  
[web@hivkensa.com](mailto:web@hivkensa.com)

2004年3月より  
全ての携帯電話で  
(i-mode, ezweb, softbank)  
アクセス可能

### 年別合計アクセス数 (2003～2007年)

年	総アクセス数
2003年 4-12月	約70,000
2004年	約200,000
2005年	約320,000
2006年	約380,000
2007年	約400,000

2007年  
総アクセス数 約40万件



## 2. HIV 検査相談に関する全国保健所アンケート調査 (H19 年)

今井光信 (神奈川県衛生研究所)  
嶋 貴子 (神奈川県衛生研究所微生物部)  
大野理恵 (神奈川県衛生研究所微生物部 HIV 研究班)  
須藤弘二 (神奈川県衛生研究所微生物部 HIV 研究班)  
近藤真規子 (神奈川県衛生研究所微生物部)  
中瀬克己 (岡山市保健所)  
角野文彦 (全国保健所長会会長)

### 研究概要

本研究班では保健所等における HIV 検査体制の実状を把握し、また、その充実を計るため、全国の全保健所等を対象とした HIV 検査相談の検査体制・相談体制に関するアンケート調査を昨年引き続き実施した。

今回の全国保健所アンケート調査においては、全国の保健所等の協力により、対象とした 618 ヶ所（保健所及びその支所等）の施設中、568 施設（92%）から回答を得ることができた。

アンケート結果では、平成 19 年の 1 年間に、回答の得られた 566 施設で、117,521 件の HIV 検査が実施され、279 件（0.24%）が陽性であった。陽性 279 件中 264 件（95%）が保健所等に再来所して陽性の結果を受け取っており、また、その中の 223 件（80%）については、その後医療機関に受診していることが保健所等において確認されていることが分かった。また、感染症法に基づく届出に関しては、平成 19 年に陽性を経験した 130 施設中の 88 施設（68%）で自施設からの報告が行われており、32 施設（25%）では紹介先の医療機関に届出を依頼していることが分かった。

即日検査の実施状況に関しては、平成 19 年に即日検査を実施した保健所は 327 施設（58%）に達しており、保健所等の HIV 検査相談における即日検査は昨年に比べさらに普及が進み、定着しつつあることがわかった。また夜間・土日検査に関しても、夜間検査が 182 施設（32%）、土日検査が 79 施設（14%）といずれも 10% 近く増加していることが分かった。保健所等 HIV 検査相談における受検者数は昨年に比べ大きく増加しており、これら即日検査や夜間土日検査など、より利便性の高い HIV 検査相談の普及がその増加に大きく貢献しているものと思われる。また、HIV 検査相談で陽性と判った受検者の 95% がその結果を受け取り、80% が医療機関の受診に繋がったことが確認されているなど検査相談の質に関しても向上しつつあることが分かった。

しかしながら、重大な問題には繋がらなかったが、結果返しの過程において、一時的に誤った結果が伝えられた事例が HIV 検査に関して 1 例、その他の性感染症検査において 1 例あり、今後とも、誤通知等の事故防止に関する取り組みも重要なことが分かった。

また、新規の HIV 感染者報告数が年々増加しつつあること、その中でのエイズ発症者の比率が 28% と依然高いこと、献血者の中での HIV 検査陽性者数も増加しつつあること等を考えると、保健所等の HIV 検査相談に求められている役割はさらに大きなものであり、受検者増と検査相談の質の向上に向けてのさらなる努力が必要と思われる。

### A. 目的

保健所等における HIV 検査体制の実状を把握し、その充実を計るため、全国の全保健所

等を対象に HIV 検査相談の検査体制・相談体制に関するアンケート調査を実施した。

## B. 方法

全国の保健所およびその支所等 618 の HIV 検査相談施設と南新宿 HIV 検査相談施設等 11 の特設 HIV 検査相談施設を対象に、平成 20 年 1 月 31 日に HIV 検査相談に関するアンケート調査票（資料 1 参照）を郵送し、2 月 22 日を締め切り日として、返送用封筒によりアンケート調査票を回収し、結果の解析を行った。

## C. 結果

今回のアンケート調査では、全国の保健所等の 618 施設中 568 施設からアンケート結果が返送され、アンケートの回収率は 92%と昨年同様高率であった。また、特設検査相談機関については、対象とした 11 施設の全てからアンケート結果を回収できた。

### ① 保健所における HIV 検査相談の実施率

回答のあった 568 保健所等施設の中で HIV 検査相談を実施している施設は 566 箇所（99.6%）であった。

### ② HIV 検査総数と陽性率

上記保健所等 566 施設で平成 19 年に行った HIV 検査相談の検査総数は 117,521 件で、陽性例は 279 例（0.24%）であった。昨年に比べ検査数は 36%、陽性数は 12%の増加であった。

### ③ HIV 検査陽性者の結果通知と医療機関受診の把握率（図 2, 3）

HIV 検査陽性の 279 例において、受検者が陽性の確認検査を受け取りに再来所したのは 264 例（95%）であった。この中で医療機関に受診したことが確認されている事例は 223 例であり、陽性結果を伝えられた 264 例中の 84%、全陽性例中の 80%であり、昨年の把握率 71%に比べ 9%向上していた。

### ④ HIV の確認検査陽性例の報告

HIV の確認検査陽性例の感染症法に基づく報告に関しては、平成 19 年に陽性経験のある 130 施設中 88 施設（68%）が直接報告を行い、32 施設（25%）は紹介先の医療機関に報告を依頼していることが分かった。

### ⑤ HIV 検査以外の性感染症検査について

HIV 検査以外の性感染症検査に関しては 424 施設（75%）の保健所等で実施しており、その内訳は、梅毒検査 368 施設（65%）、クラミジア抗体 300 施設（53%）、クラミジア抗原 48 施設（8.5%）、淋菌 40 施設（7.1%）、B 型肝炎 113 施設（20%）等であった。

### ⑤ 即日検査の実施状況

即日検査のみ実施している施設が 177 施設（31%）、即日検査と通常検査を行っている施設が 150 施設（27%）、通常検査のみ行っている施設は 234 施設（41%）であり、58%の施設が即日検査を実施していることが分かった。昨年に比べ即日検査の実施施設の比率は 12%増加した。

### ⑥ 土曜・日曜・夜間検査の実施状況

HIV 検査相談を実施している全国 566 保健所で、平日・昼間にのみ検査を行っている保健所が 52%、夜間検査を行っている保健所が 32%、土曜・日曜検査を行っている保健所が 14%で、昨年に比べ夜間検査、土日検査の実施施設の比率はおよそ 10%増加した。

### ⑦ 検査法と実施時間の組み合わせ

検査法と実施時間との組み合わせでは、通常平日の検査は 26%、通常夜間が 14%、通常土日が 1%であり、即日平日が 18%、即日夜間が 8%、即日土日が 4%であり、両検査平日が 7%、両検査夜間が 11%、両検査土日が 9%であった。通常平日の組み合わせの占める比率が 41%から 26%へと大きく減少し、より利便性の高い検査相談へとシフトしつつあることが分かった。

### ⑧ 年間検査件数別の保健所分布

年間検査件数別の保健所分布に関しては、年間検査件数が 50 件未満の保健所数は 157 施設（28%）、50 件以上 100 件未満は 87 施設（15%）、100 件以上 200 件未満は 112 施設（20%）、200 件以上 500 件未満は 146 施設（26%）、500 件以上 1000 件未満は 45 施設（8%）、1000 件以上は 11 施設（2%）であった。

### ⑨ 年間検査件数別の検査数

年間検査件数が 200 件以上の保健所数は 36%であったが、そこで実施された検査件数は、検査数計の 78%を占めていること、また、年間 500 件以上の施設は 10%であるが検査数の 41%を占めることが分かった。

### ⑩ 年間検査件数別の陽性率

保健所等の HIV 検査相談における陽性率は、平均では 0.24%であり、年間検査数別に調べると、検査数 50 件未満の保健所では 0.1%と低い、50 件以上の施設では 0.2%~0.28%と大きな差は見られなかった。

### ⑪ 予約制の有無

予約制の有無に関しては通常検査の実実施施設の 46%、即日検査の実実施施設の 80%が予約制を実施しており、またその場合通常検査の 26%、即日検査の 68%が上限をもうけていることが分かった。

### ⑫ HIV 検査の結果返しの期間

通常の HIV 検査を行っている保健所における検査結果返しは、1 週間後が 66%、2 週間後が 23%であった。即日検査を行っている保健所において、スクリーニング検査陽性となった時の確認検査の結果返しに関しては、1 週間後が 56%、2 週間後が 28%であった

### ⑬ HIV 検査の実実施施設と担当者

通常検査の場合、一部は自保健所で実施されているが、衛生研究所への委託が 54%と最も多く、外部委託による検査は 22%であった。また、確認検査に関しては衛生研究所への依頼が 72%で、外部委託は 22%であった。

即日検査の場合、迅速検査の実実施者は、自施設の検査職員が 65%、医師、保健師が 16%、衛生研究所からの派遣が 11%であった。

### ⑭ 特設検査相談施設における検査相談

11 箇所の特設検査相談機関での検査総数は 24,684 件で、陽性例は 195 例 (0.8%)であった。これら陽性例において、受検者が陽性の確認結果を受け取りに再来所したのは 180 例 (92%)であった。

また、この中で医療機関に受診したことが確認されている事例は 141 例であり、陽性結果を伝えられた 180 例中の 78%、全陽性例中の 72%であった。

### D. まとめと考察

今回行った全国保健所アンケート調査においては、全国の保健所の協力により、対象とした 618 の保健所等施設の 92%、568 施設から回答を得ることができた。

アンケート結果では、HIV 検査を実施している全国 566 保健所等施設で、平成 19 年には 117,521 件の HIV 検査が実施され、そのうち 279 件 (0.24%) が陽性であった。この 279 件の陽性例のうち、264 件 (95%) が再来所して陽性の結果を受け取っており、その 223 件 (80%) については、その後医療機関に受診していることが保健所において確認されていることが分かった。昨年調査では医療機関に受診したことを確認できている率は 71%であり、今年はこの受診確認率に 9%の上昇がみられるなど、陽性者への対応に関してもさらに質の向上が計られつつあることが確認できた。

また、HIV 検査相談の利便性の向上に関しては、平成 19 年に即日検査を実施した保健所等施設は 327 施設で全体の 58%と、昨年比べさらに普及が進んで定着しつつあり、夜間検査の実実施施設は 182 施設 32%、土日検査は 79 施設 14%と、全体の半分近い施設で利便性の高い時間帯の検査相談に取り組むなど、受検者のより受けやすい検査相談施設が増加しつつあることが確認できた。

受検者数の多い施設は、夜間検査、土日検査、即日検査の実実施施設に多く、これら利便性の高い検査相談施設の増加が、近年の受検者増に大きく貢献しているものと思われる。しかしながら、新規の HIV 感染者報告数が年々増加しつつあること、その中でエイズ発症者の比率が 28%と高いこと、献血者の中での HIV 検査陽性者数も増加しつつあること等を考えると、保健所等の HIV 検査相談に求

められている役割はさらに大きなものがあり、  
受検者増と検査相談の質の向上に向けてのさ  
らなる努力が必要と思われる。

#### 謝辞

保健所の様々な業務でお忙しい中、アンケ  
ート調査にご協力頂いた全国の保健所等関係  
者の皆様方に深く感謝致します。

図1

HIV検査相談  
研究班

## 保健所等におけるHIV検査体制に関する 全国調査の結果 (2008年1月31日依頼)

保健所アンケート 回答数 (H20.4.2現在) 568 / 618箇所 (92%)

2007年にHIV検査を実施した保健所 566 / 568箇所 (99.6%)

2007年に陽性結果のあった保健所 130 / 568箇所 (23%)

陽性件数 279 / 117,521 (陽性率 0.24%)

陽性結果を伝えられた件数 → 264 / 279 (95%)

受診したことを把握できた件数 → 223 / 279 (80%)

(陰性結果を伝えられた件数 → 114587 / 117242 (98%))

1

図2

HIV検査相談  
研究班

## 保健所等におけるHIV検査体制に関する 全国調査の結果 (2008年1月31日依頼)

特設検査機関アンケート 回答数 (H20.4.2現在) 11 / 11箇所 (100%)

2007年にHIV陽性結果のあった特設検査機関 11 / 11箇所

陽性件数 195 / 24684 (陽性率 0.8%)

陽性結果を伝えられた件数 → 180 / 195 (92%)

受診したことを把握できた件数 → 141 / 195 (72%)

(陰性結果を伝えられた件数 → 23943 / 24489 (98%))

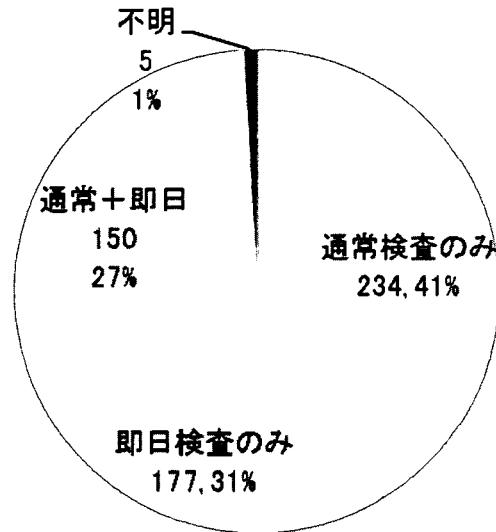
2



図3

### 保健所HIV検査 — 即日検査と通常検査 —

(566件中)

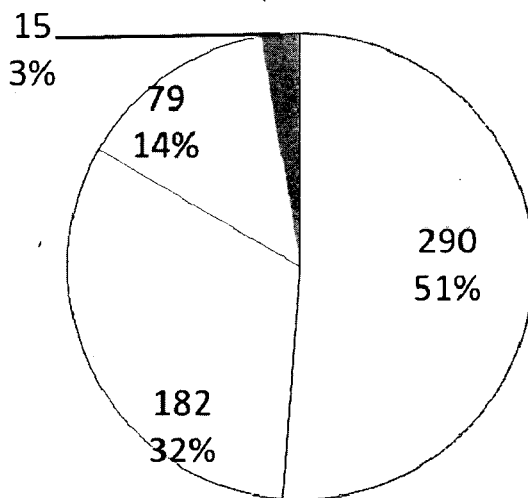


3

図4

### 保健所HIV検査 — 平日、夜間、土曜・日曜 —

(566件中)

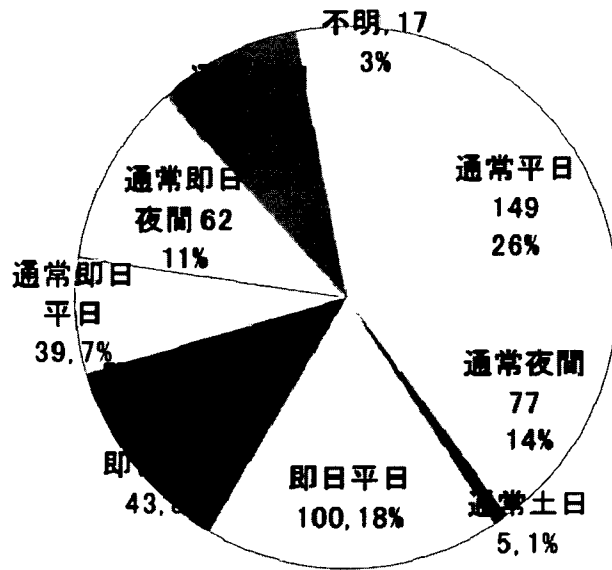


- 平日昼のみ
- 平日で夜間検査を行っている
- 土日検査を行っている
- 不明

4

図5

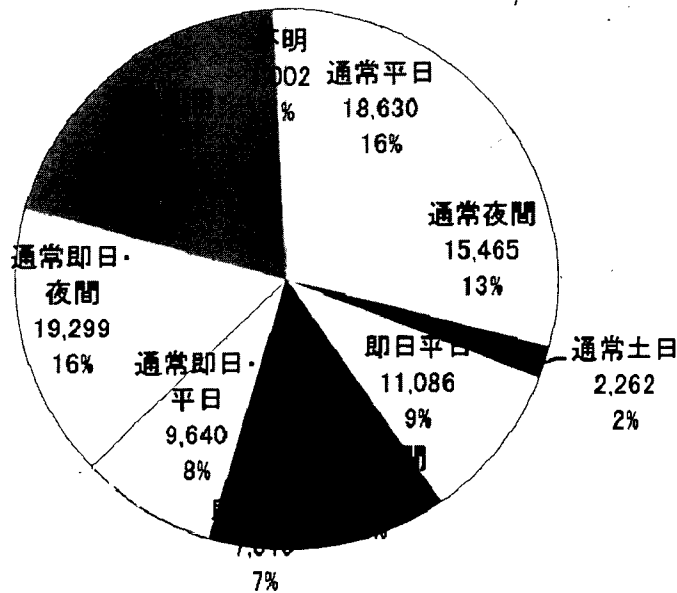
各種HIV検査の実施状況 (保健所数の割合)



5

図6

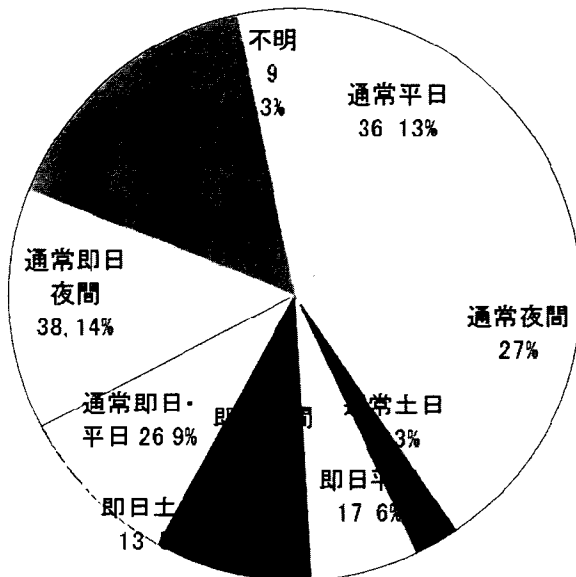
各種HIV検査の受検者数 (%)



5

図7

### 各種HIV検査の陽性者数(%)



7

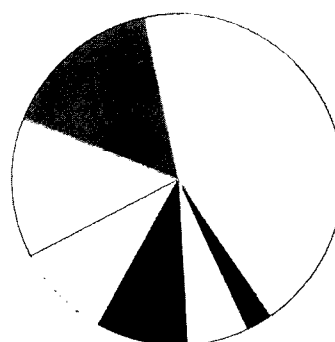
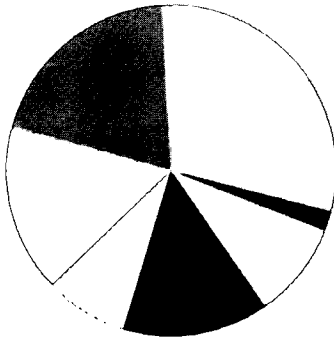
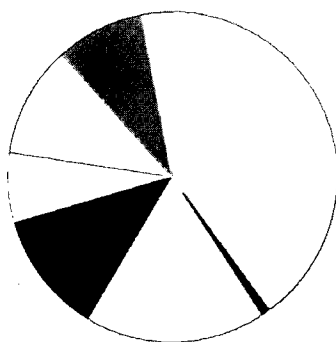
図8

### 各種HIV検査の実施状況

【保健所数の割合】

【受験者数%】

【陽性者数%】



- 通常平日
- 通常夜間
- 通常土日
- 即日平日
- 即日夜間
- 即日土日
- 通常即日・平日
- 通常即日・夜間
- 通常即日・土日・
- 不明

7

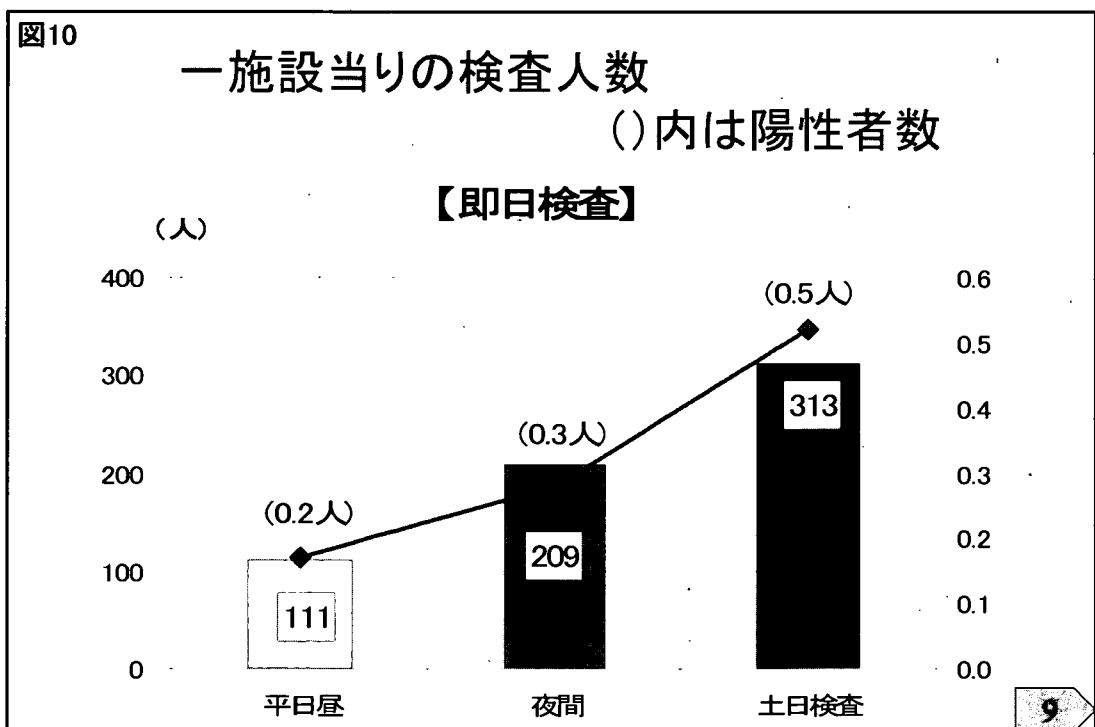
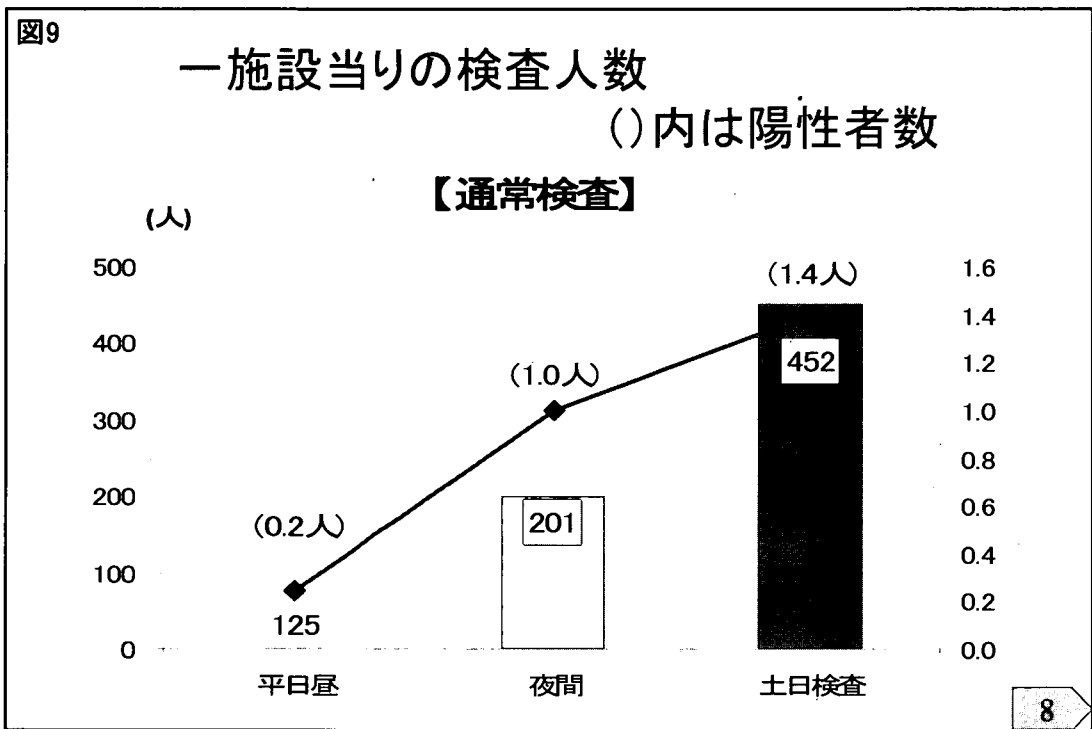
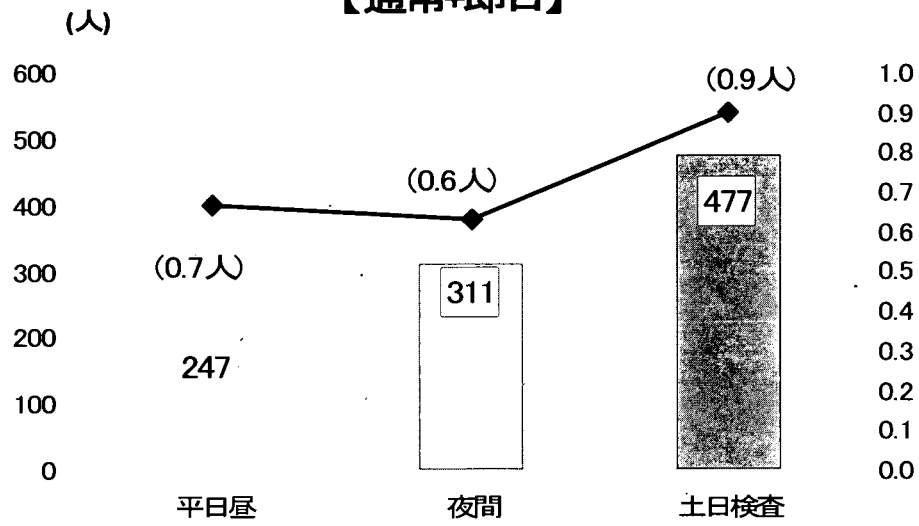


図11

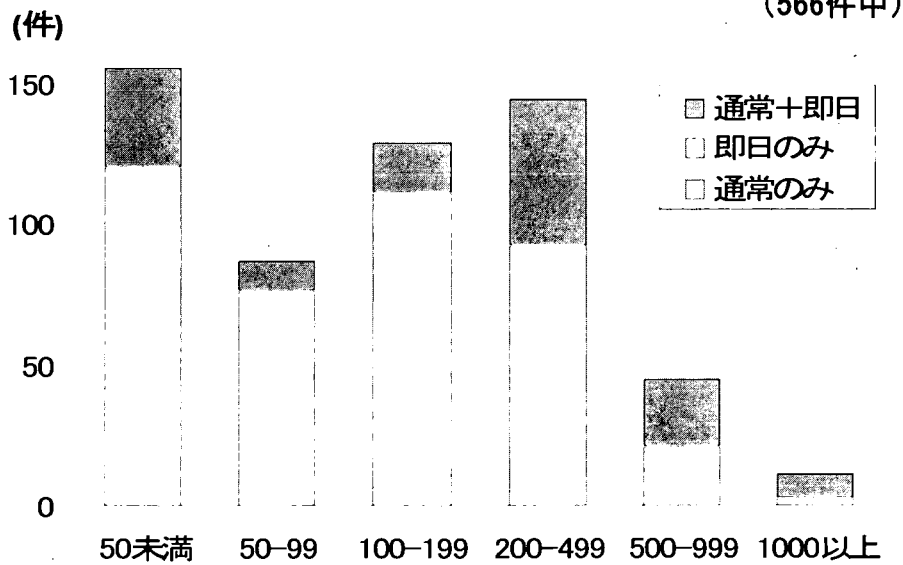
一施設当りの検査人数  
 ()内は陽性者数  
 【通常+即日】



10

図12

年間検査件数別の保健所数  
 (566件中)



14'

図13

### 年間検査件数別の 保健所数と検査数の割合

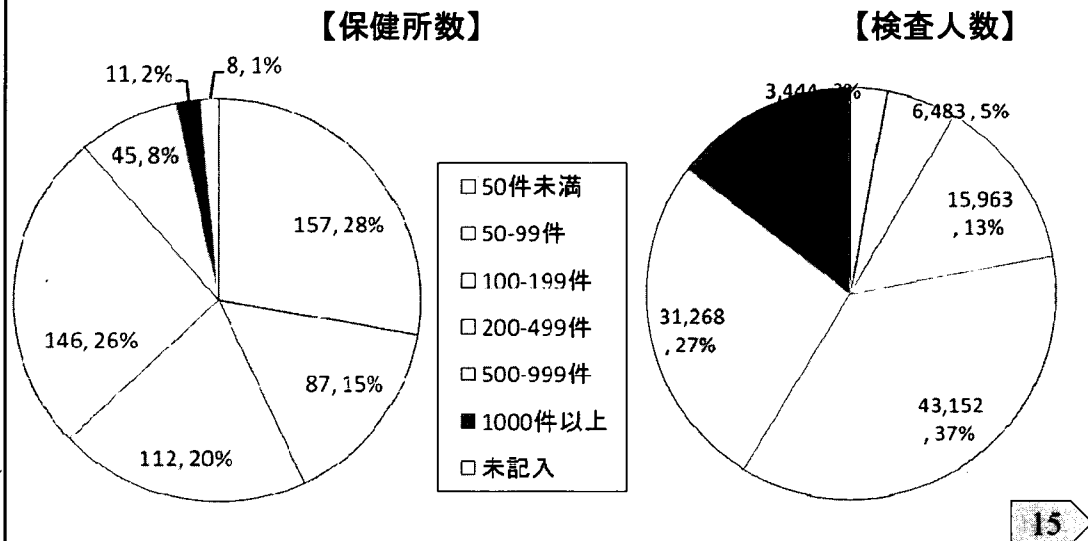


図14

### 年間検査件数別の陽性率

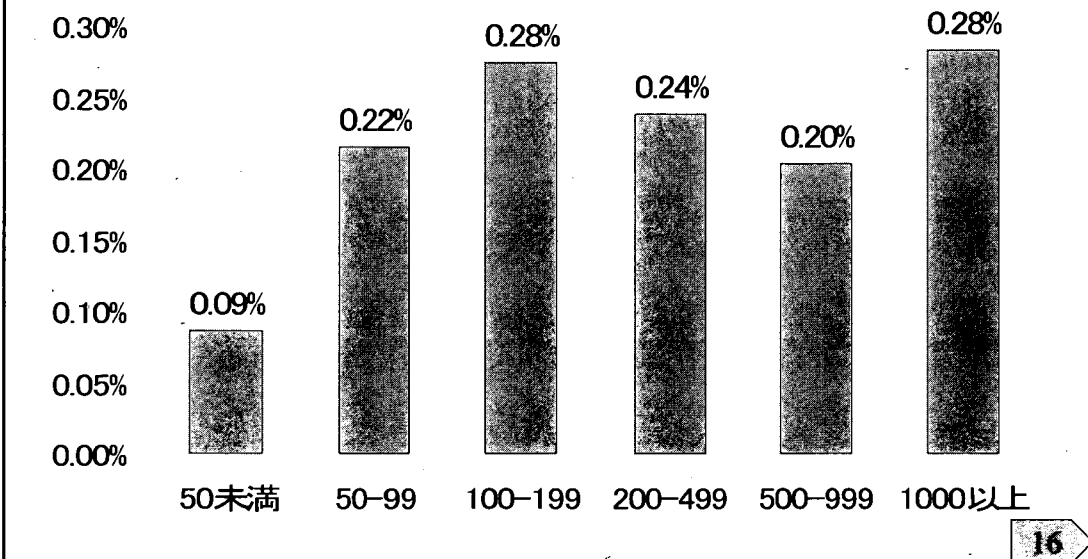
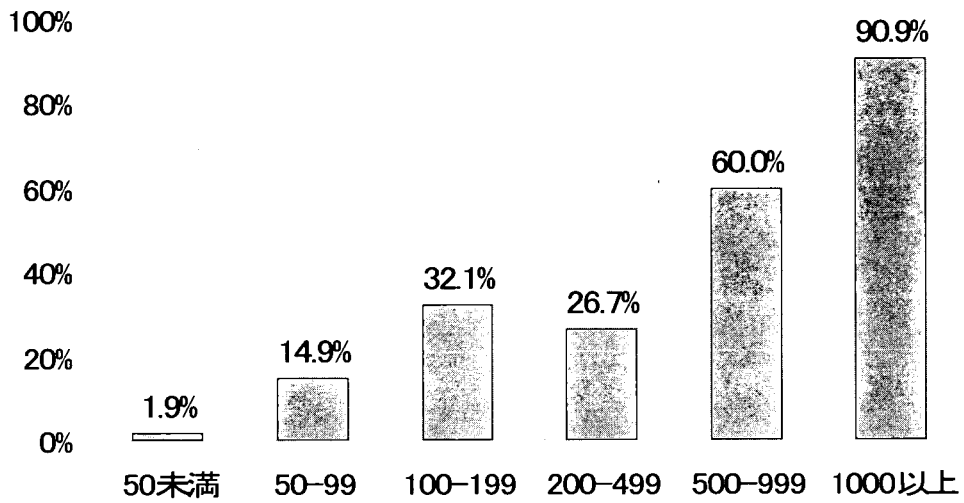


図15

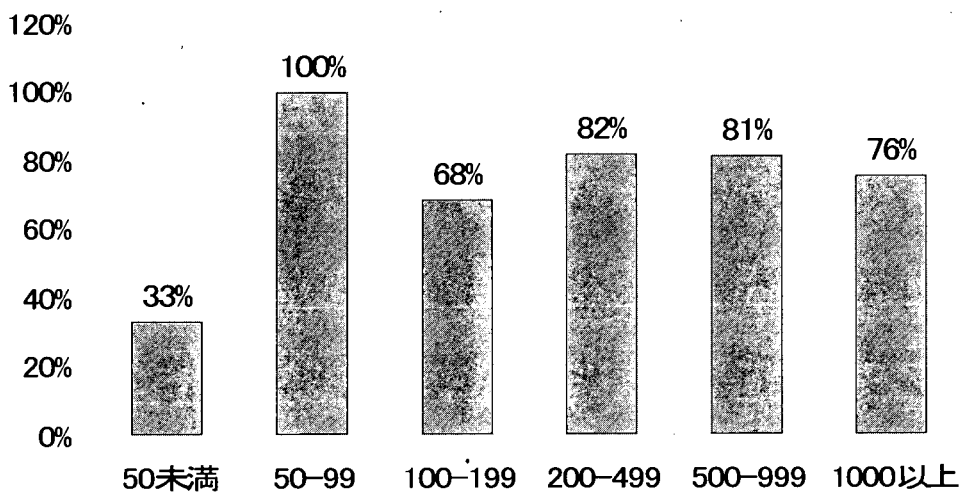
### 年間検査件数別の陽性経験率



17

図16

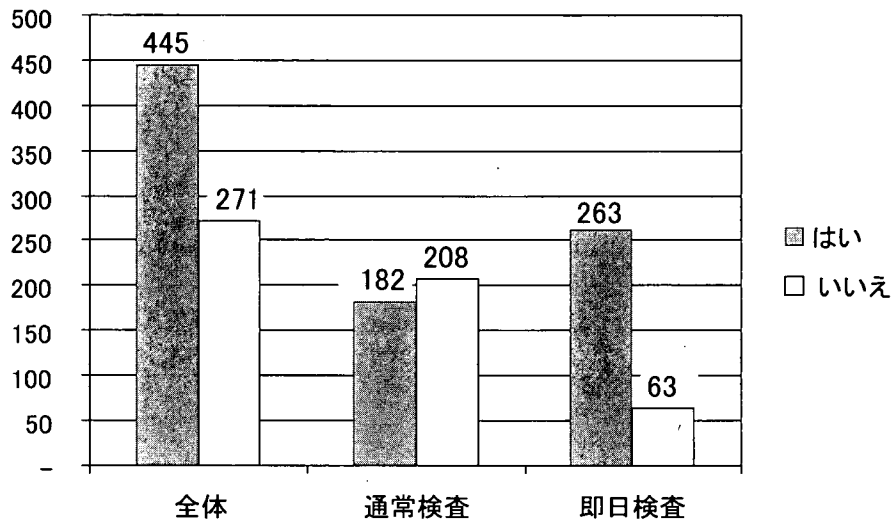
### 年間検査件数別の受診把握率



18

図17

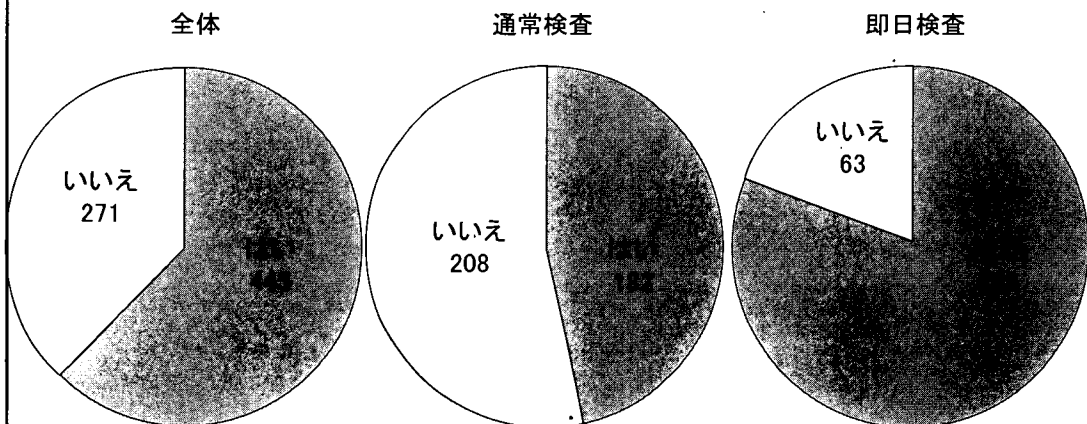
### HIV検査が予約制か否か



19

図18

### HIV検査が予約制か否か

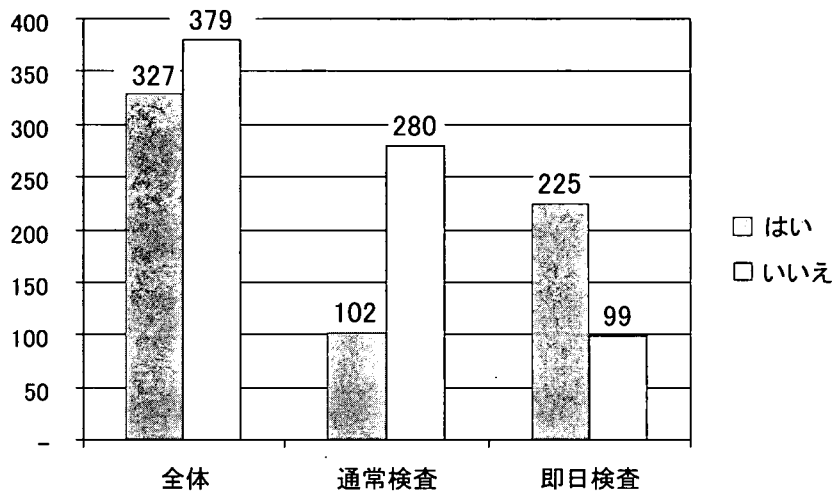


19



図19

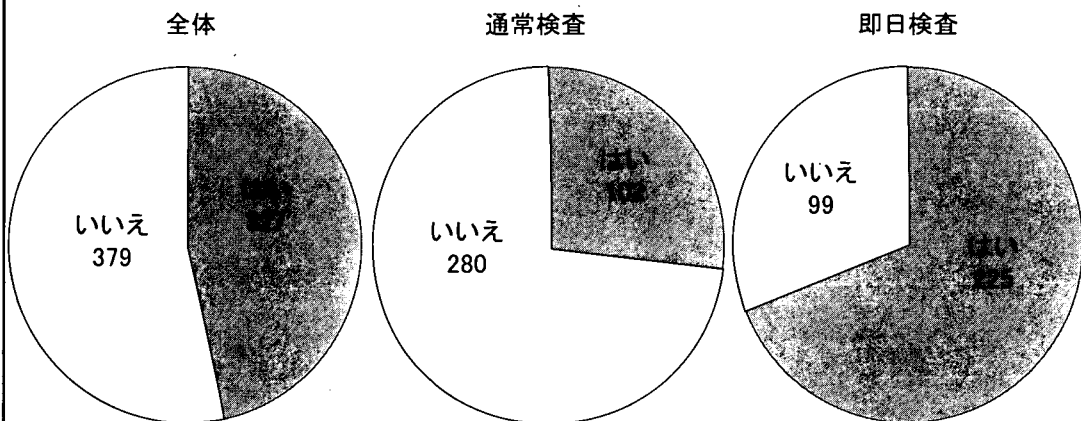
### 予約制の場合上限があるか



20

図20

### 予約制の場合上限があるか



20

図21

### 保健所HIV検査 【検査件数別 検査人数上限数】 (通常検査)

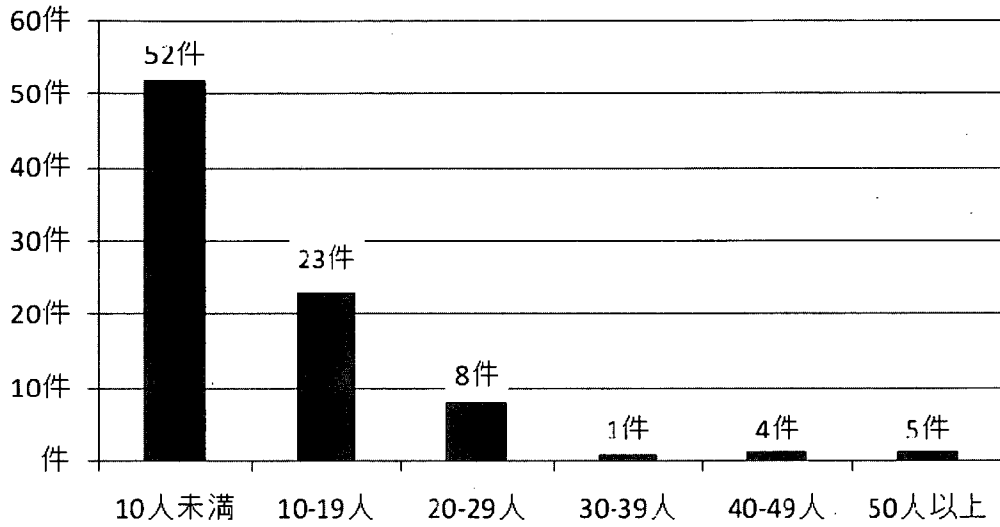


図22

### 保健所HIV検査 【検査件数別 検査人数上限数】 (即日検査)

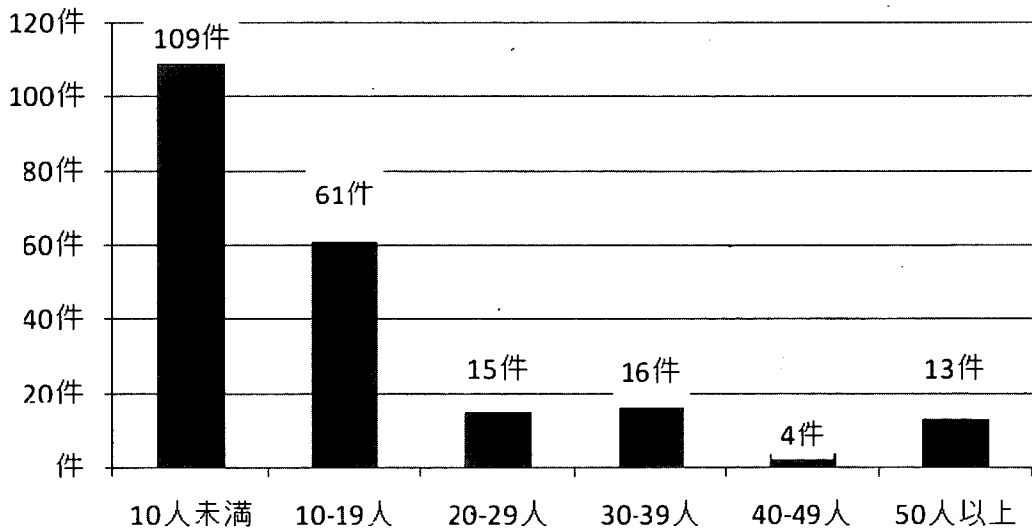
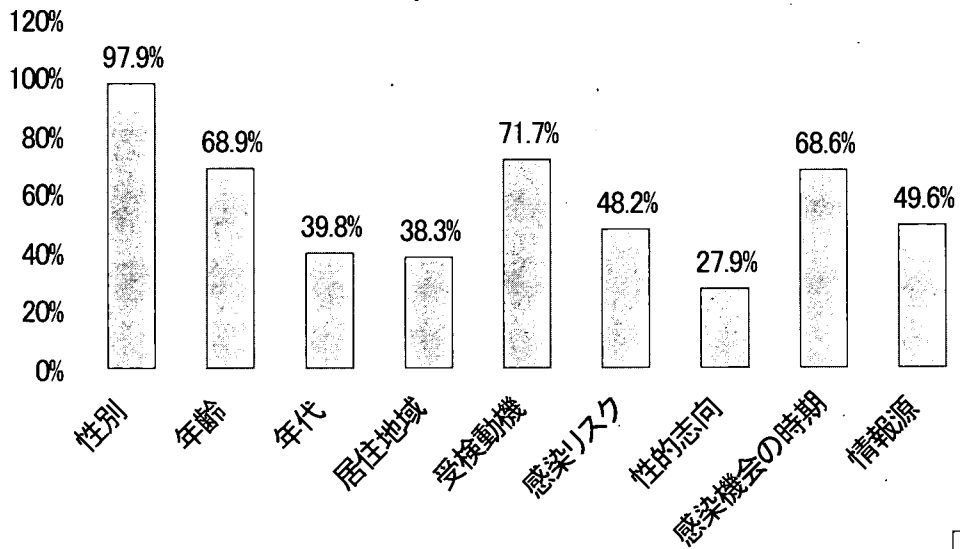


図23

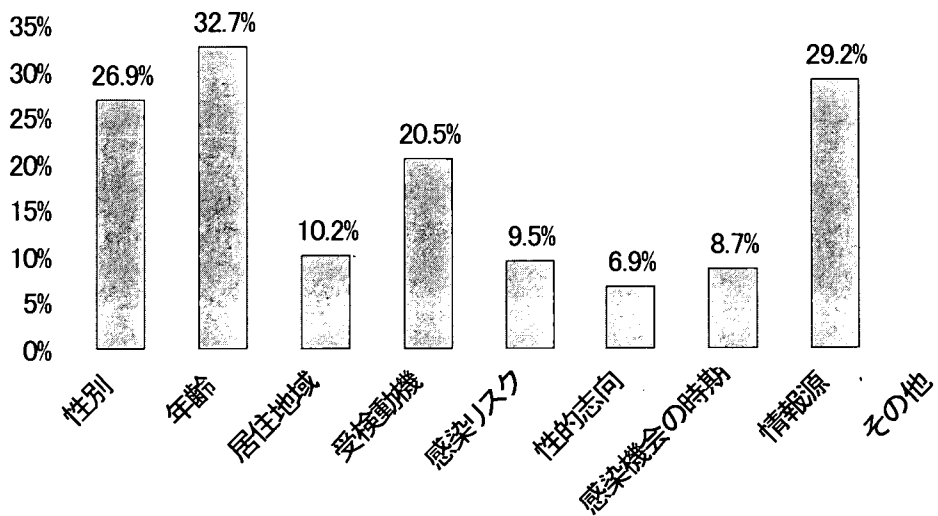
### 受検者について把握している内容



21

図24

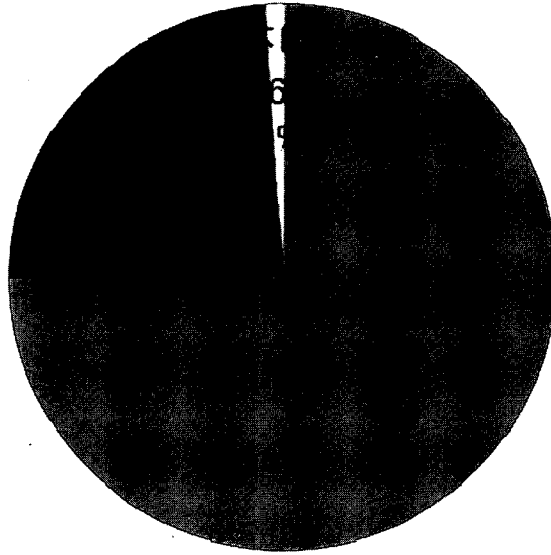
### 事業の改善・見直しに活用している内容



22

図25

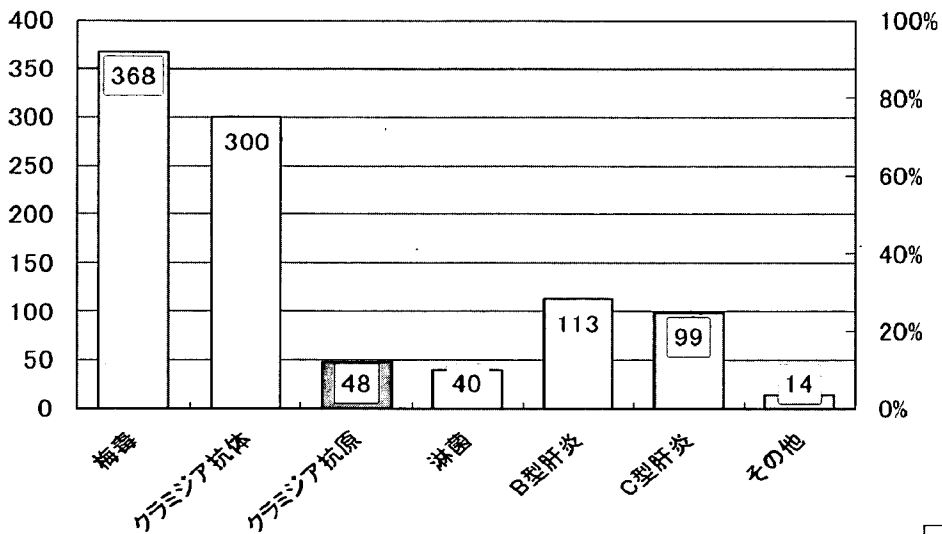
### HIV以外の性感染症検査を行っているか



25

図26

### HIV以外の性感染症検査を行っているか



29